

# あきつ



No. 38 令和6年3月 5日  
校長 太良木 香江

## 人との関わり方について考えよう(パート2、3月の学校集会で)

3月の学校集会は、体育館に子どもたち全員が集まって集会を開きました。内容は2月に行った学校集会「人との関わり方」について子どもたちから届けられた考え、意見等を紹介し、更にどんなことが大切か意見を出し合いました。

2月の学校集会の「いじめとはなんでしょうか」の問いについて子どもたちは右のプレゼンシートにある考えを出しました。「いじめ」とは「相手の人がどう感じるか」ということがとても大切であることをみんなで確認することができました。

また、人と関わる中で気を付けることとして大きくまとめると右の考えが出されました。併せて5年生から「自分にとって嫌なことがあったときは人を傷つける言葉を言うのではなく、『この言葉や行動が嫌だった』と分かるように伝える」「自分の行動や言葉を見直す」「言葉を交わすときの表情にも気を付ける」という考えを発表しました。その考えを聞いた他学年の子どもたちもうなずきながら聞いたり「自分もそうしたい」と思いを話したりして感想交流を行うこともできました。相手のことを大切にする。そして自分のことも大切にする。これらのことを秋津小の一人一人がやっていくとみんなが安心して生活できるという考えを出してくれた子どももいました。

最後に私から、「一人一人が人権を持っています。人権とはだれもが持っていて、その人がその人らしく幸せに生きる権利です。人権は人が生まれたときから持っている大切なものです。みんなで幸せに暮らせる秋津小をつくっていきましょう」とメッセージを送りました。

### いじめとは

- 相手(あいて)がいやだなと思(おも)うことを言(い)ったりし(し)たりする。
- 相手がいやだと言ってもやめない。
- 相手をたたく、ける。
- いやなことを相手にむりやりさせる。

### 気(き)を付(つ)けることは

- 相手(あいて)がよ(よ)ろこぶ(ぶ)ことをする。
- 相手の立場(たちば)にな(な)って考(かん)が(が)えて(え)て(て)から言(い)言(ご)を(を)公(く)る(る)。
- 相手とうま(う)ま(ま)く(く)い(い)か(か)ない(ない)ときは話(わ)し(し)合(あ)う(う)。(はなしあう)。話(わ)を(を)聞(き)く(く)。
- おたがいのことを理(り)解(かい)する(する)。

1階の多目的トイレに呼び出しブザーが設置されました。呼び出しブザー使用の際は音が鳴ります。事務室と職員室に視覚的にも分かるようにしてあります。



【 学校教育目標 】  
一人一人が輝く、笑顔あふれる学校  
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進  
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～

### 3月の生活目標

進級する準備をしよう  
～進級した自分を思いえがき行動しよう!!～

あ あかるいあいさつ  
き きれいな学校  
つ つながるこころ  
つ つながり合おう



ホームページ  
QRコード